

第15回KOLC大会安全対策資料

1. 遭難対策

運営側の安全対策

①競技エリア全体を囲う対策



第15回 KOLC大会



左図: 紫スズランテープの現地の様子 右図: 紫スズランテープに設置する矢印看板例

・今大会では競技エリア全体を紫スズランテープで囲っています。(左画像)

※紫スズランテープから出る事がないようにお願いします。

・紫スズランテープには、遭難時や、競技を中止する際にエスケープ方向がわかるよう、フィニッシュ地区の方向を示した紙(右画像)を貼り付けています。そのため、紫スズランテープと矢印を辿れば、運営者が常駐するフィニッシュ地区に辿り着くことができます。

②使用地図における遭難対策

・地図の裏面にはより広い範囲の地図、緊急時用に運営者の電話番号に加えて、スズランテープの辿り方、遭難した際の対応についても記載します。詳細については後述する「遭難した場合」の箇所を確認してください。

③競技エリア境界の事前確認

・大会当日の朝と競技開始前に、競技エリア全体を囲う紫スズランテープの設置状況を全区間にわたって再確認します。破損やたるみ、視認性が著しく低い箇所などが見られた場合には、速やかに補修を行います。

・競技エリア全体を囲う紫スズランテープのうち、視認性が著しく低いと判断される箇所については、公式掲示板にてその状態の写真を提示します。

・公式掲示板は前日までにインターネット上で公開し、当日は会場およびスタート前エリアにも掲示します。

・紫スズランテープの視認性が著しく低い場所に関しては、当日運営者を配置します。

④運営者による競技エリア内巡回

・競技エリアを四つの区画に分割し、各区画に2名ずつ運営者を配置して巡回を行います。テレイン内にいる運営者は定期的に無線通信機で連絡を取り合い、エリア内の安全状況を随時確認します。

・テレイン内にいる運営者にはスタートリストを携行させ、フィニッシュ地区のスタッフと常に連携できる体制を整えています。競技時間を超過しても帰還しない競技者が確認された場合は、ただちに搜索を開始します。

⑤スタート地区における対応

・出走前に競技者に対して口頭で注意事項や安全対策の説明を行います。
特に「紫スズランテープを越えないこと」および「地図裏面に遭難時の対応が記載されていること」を再度アナウンスし、全員が安全対策を理解した上で競技に臨めるよう徹底します。
※より詳細の内容については、下記に記載の「遭難した場合」をご覧ください。

競技者側ができる対策

本大会では以下の事項を全クラスで許可・推奨します。

①スマートフォンなどの通信機器の携行

・今大会では遭難した際にGPSを用いるために、事前に記載のアプリと地図をダウンロードした状態で携行することを許可します。テレイン内や会場では基本的には電波がつながりにくいですが、テレイン内の一部では電話も通じるため、緊急時に有用です。
※競技をする上で利用する事は禁じます。
※また、携行したものの競技者中における破損等については運営は責任を負えません。大変申し訳ございませんが、ご理解頂けると幸いです。

参考:JOAより参加者の安全確保のために(10月8日発行)

[safety_management_20251008_v2.pdf](#)

・オフラインでGPSを利用するための方法について

スマートフォンに以下のアプリをインストールし地図をダウンロードしておく事を推奨します。

・Google マップのオフライン環境での使い方について

※大まかな位置は分かるため遭難した場合でも有用です。地形等は以下で紹介するYAMAPなどよりは見にくくなっています。

手順1 アプリのインストール

iPhoneの方 [「Google マップ」をApp Storeで](#)

Androidの方 [グーグルマップ - Google Play の Android アプリ](#)

手順2 地図のダウンロード

アプリを開き、プロフィール写真の部分をクリックし、「オフライン マップ」の欄を選択すると下に「自分の地図を選択」の欄が出てくるのでそこを選択します。その後、ダウンロードしたいエリアを青枠で設定できるので、テレインやその周囲も含めた地図が青枠に入るように地図を動かして、設定してダウンロードしましょう。

※ダウンロードできる範囲は決まっており、上限に達するとそれ以上拡大できなくなるので、入りきらない場合は複数のデータに分けてダウンロードしてください。

※オフラインマップは有効期限が設定されているので、お気を付けください。

先程と同様に「オフラインマップ」を開くと、「ダウンロードした地図」という場所が出てくるので、そこをもう一度選ぶと、更新の欄で更新を行えます。

もしくは、「オフラインマップ」を開いた後に右上の歯車マークを押すと、「オフラインマップを自動更新する」という欄があるので、その部分をオンにすると自動更新されます。

手順3 利用

森林内でも通常通りアプリを開くとダウンロードした範囲ではGPSの利用もできます。

参考

[Google マップでエリアをダウンロードしてオフラインでナビを使う - Android - マップ ヘルプ](#)

[Googleマップのオフラインマップをダウンロードして使う方法—ナビや解除のやり方なども解説」アプリオ](#)

・YAMAPの使い方について

手順1 アプリのインストール

iPhoneの方 [YAMAP on the App Store](#)

Androidの方 [YAMAP / ヤマップ 登山地図アプリ - 山歩しよう。 - Google Play のアプリ](#)

手順2 地図の探し方

地図の下画面にある「さがす」から、地図を動かしてトレイン周辺まで移動するもしくは、上の検索欄で山の名前を検索するとトレイン周辺まで移動できます。(今回は日光白根山で検索するとトレイン周辺が出てきます。)

参考: [登りたい山の地図がなかった場合は？ - YAMAP ヘルプセンター](#)

手順3 地図のダウンロード

日光白根山の山のアイコンを押すと(検索された方はすでにでている)「地図ダウンロード」と書かれた場所が出てくるので、それを選択するとダウンロードできる範囲が出てくるので、トレインも含まれていることを確認してダウンロードしてください。

これで地図のダウンロードは終了です。

(日光白根山をダウンロードしておく今回のトレインも含め、その周辺の地図をダウンロードできます。)

参考: [地図をダウンロードするには？ - YAMAP ヘルプセンター](#)

手順4 利用

実際に利用する際には、ダウンロード済みの地図を開けば、地図とGPSを見る事ができます。

参考: [活動を記録するには？ - YAMAP ヘルプセンター](#)

※これからも使う場合には、無料版は地図を2枚までしかダウンロードする事が出来ないなので、すでに2枚以上ダウンロードしている場合にはどれかを削除する必要があるためお気を付けください。有料版では無制限だそうです。

・スーパー地形

※地図ダウンロードが5日間のみ無料で、それ以降は有料版のみ可能です。

手順1 アプリのインストール

iPhoneの方 [「スーパー地形」をApp Storeで](#)

Androidの方 [スーパー地形 - GPS対応地形図アプリ - Google Play のアプリ](#)

手順2 地図のダウンロード

下の欄の「ツール」を選択すると、「地図の一括ダウンロード」の欄がでできます。それを選ぶと、ダウンロードしたい区画を選択することができるので、今回のトレインとその周辺の地図が含まれている区画を探し、その区画の「ダウンロード」の部分を押します。「ダウンロード開始」を押すとダウンロードできます。

手順3 利用

地図を事前にダウンロードしておけば、下の欄「GPS」を選択し、「GPS使用」を押すと現在位置がわかるようになります。

※圏外では下の欄で「設定」を選択し、「全般」から「オフライン使用」をオンにしておくと、地図の取得処理を行いませんので、電源の節約につながるそうです。

また、携帯の設定で機内モードにして置けば不要な電波放射を行わなくなり、電池を節約できるそうです。

参考:[スーパー地形](#)

② 笛の携行

- ・笛の携行を推奨します。(笛の種類は登山用・防災用を推奨します。)
- ・遭難時や危険が迫った時に、自分の位置を周りの人に伝える有効な手段です。怪我等によって自力で動けない場合にも、笛などで自分の位置を周囲に知らせてください。

③ 遭難対策サービスへの加入

- ・[ココヘリ](#)などの民間遭難対策サービスへの加入を推奨します。

④ 参考携行セット

※下記のリストは参考程度に紹介させていただきます。

- ・非常食

行動食とは別に用意してください。高カロリーで保存性が高く、調理不要なものがおすすめです。

例:[尾西のひだまりパン プレーン | 商品情報 | 尾西食品株式会社](#)

[Amazon | 永谷園 災害備蓄用フリーズドライご飯わかめ味 75g×2個](#)

- ・ヘッドライト

山中で日没を迎えた場合に備え、移動時や人に自分の位置を知らせるために携行すると良いでしょう。スマートフォンの明かりのみは、充電切れのリスクがあり危険です。

[ヘッドライト参考](#)

- ・エマージェンシーシート

遭難時に最も重要なのは体温を下げないことです。じっとしている状態では体温を保つことができないため、安価で手に入るアルミ製のシートや何度も使えるシートを携帯しましょう。

[エマージェンシーシート参考](#)

- ・ファーストエイドキット

消毒液やビニール手袋、テーピング、ハサミ等があると良いでしょう。運営側も用意いたしますが、非常時に競技者が自ら応急救置を行う時に有用です。

[ファーストエイドキット参考](#)

- ・レインコート

遭難時に万が一雨が降った時のために、雨を防げるグッズの携帯を推奨します。

現ロス・遭難した場合

- ・動ける場合には、現在地を確定できた所まで戻りましょう。
- ・ポストを発見できた場合には、競技エリア内にいます。地図裏面に書かれた誘導に従ってください。万が一移動する事が怖い場合には、そのポストにとどまってください。
- ・遭難した場合には、基本的に地図裏面のエスケープ方法に従ってください。紫スズランテープが見つかった場合は、辿ってフィニッシュへ向かってください。
- ・遭難対策にスマートフォンを持ってきた場合には、危険であると自身が判断したタイミングで利用してかまいません。
- ・現在地が分からず、移動しても誘導にたどり着けない場合は、競技エリア外に出ている可能性があります。その場合はそれ以上は移動せずに、可能なら見通しのいいところに行きとどまってください。その後、笛や声などで居場所を知らせてください。
- ・トレインの南端は、急な斜面となっています。あまりにも上りすぎていると思った場合にはそれ以上は進まないでください。

怪我で動けない場合

- ・怪我等により自力で動けない場合には、無理に動かずに笛や声で音を出して居場所を知らせてください。

2.熊対策

運営側の対策

※調査や試走の段階では熊を目撃したことはありません。鹿は多く見られます。

- ・競技前日とスタート前に爆竹を鳴らし、熊よけを行います。
 - ・熊鈴を持ってきていない競技者はスタートする事が出来ません。
 - ・競技エリア内を運営者に巡回させ、熊を目撃した際の対応を迅速にできるようにしています。また、競技中もトレイン内にいる運営者が30分おきに爆竹を鳴らし、熊よけを行います。
 - ・異常な獣臭や気配を感じた場所の発見、情報を受けた場合にも、その周辺で爆竹を鳴らします。
 - ・トレイン内全体を紫スズランテープで囲っているため、熊が出た際にも、そちらをフィニッシュまでの避難誘導として利用できます。
 - ・熊の目撃などによって競技を中止する場合には、トレイン内にいる運営者が「ピーーー」と5秒程度の音が出るような吹き方を行うことに加えて、熊を目撃したエリアについての情報を含めた声掛けを行い競技者に中止を伝達します。
- ※熊以外の場合にも同様の方法で中止連絡を行います。

競技者側のできる対策

- ・熊鈴を必ずご持参ください。持っていない場合、出走できません。
- ・熊スプレーの携行もご検討ください。

参考対処法: [出会った時は\(ヒグマ対処法\) | 知床財団 | 世界自然遺産「知床」にある公益財団法人](#)

3.競技者へのお願い

以下の事項についてご理解とご協力よろしくお願いします。

・紫スズランテープより外側にはでないようにしてください。

・熊鈴は必携のため、必ずご持参ください。持っていない場合スタート地区で出走を断らせていただきます。

・熊を目撃した場合、まずは自身の安全確保を優先してください。その後、フィニッシュかトレイン内にいる運営者のどれかに向かい、熊を目撃した場所に加えて、他の競技者と一緒に目撃した場合には、目撃者全員で運営者に伝えてください。(バラバラに分かれて伝える必要はありません。)

・競技中に異常な獣臭や気配を感じた場所についても運営に伝えてください。

・中止の際の笛の音や情報を聞いたら直ちに競技を中止しフィニッシュに向かってください。また、周辺の競技者にも中止連絡を伝えながらフィニッシュに向かってください。

・直接フィニッシュに行くことが怖い場合には、地図裏面を参考に紫色のスズランテープに従ってフィニッシュまで戻ってきてください。

・必ず競技後だけではなく、トレイン内で中止連絡を受けた場合でもフィニッシュまで行き計センに通し、地図回収で必ず帰還者チェックを受けてください。

・もし、中止連絡とは違う笛の吹き方を聞いた場合には怪我人が近くにいる可能性がございます。その場合には競技を中断し、救護を優先してください。発見できない場合には、トレイン内の運営者か、フィニッシュまでお知らせください。

4.災害対応について

運営の指示に従って行動してください。

雷

・トレイン内では木などの高いものから4m程度離れる事が可能なら離れてください。

・会場にいる場合は建物や自動車の中に避難してください。

地震

・トレイン内にいる場合は、崖、急傾斜地からは離れ、姿勢を低くし丈夫な木があればそれにつかまり(落石、枝落下にも気を付ける)、身の安全を確保してください。

・しばらく様子をみたあとに、フィニッシュまで避難をお願いします。

・会場内にいる場合は建物から離れてください。

参考: [消防庁 地震防災マニュアル](#)

※下記のフォームを提出していない場合出走できません。必ずこの資料を読んだ後にフォームの提出をお願いいたします。

入力期限は10月18日(土) 朝9:00

確認フォーム: <https://forms.gle/otTjU27qjFgSAC6p7>